令和6年度 第3回学校運営協議会議事録

校名	府立鶴見商業高等学校
校長名	金尾 昭夫

開催日時	令和7年2月25日(火)16:00~17:00
開催場所	大阪府立鶴見商業高等学校 小会議室
出席者(委員)	稲谷 哲也、小山 乃里子、金正 敦也、瀬村 明彦、久木 勝三
山师有(安貝)	中村 薫(欠席)
出席者(学校)	校長 金尾 昭夫 事務長 石井 大一郎 教頭 松岡 健貴
傍聴者	O名
協議資料	令和6年度学校経営計画及び学校評価、令和7年度学校経営計画及び学校評価
備考	

議題等(次第順)

- 〇令和6年度学校経営計画及び学校評価について
- 〇令和7年度学校経営計画及び学校評価について
- ○本校の様子等について

協議内容・承認事項等(意見の概要)

○令和6年度の取組内容及び自己評価」について

入学者選抜の定員割れが続いているが、今後どうなるのか。

新聞に載っていたが商業高校全体の話である。方針などは聞いていない。これまでのルールにしたがって方針が決まることになる。

大学進学率があがっている中、普通科(特に私学)に行かせたいのではないか。

定員割れの公立は多い状況。入試も私学から始まるので早く決めたいという心象もある。授業料無償化の影響も大きい。

〇令和7年度の取組内容及び自己評価について

企業との取り組みは行われているか。

企業の方に来校いただいての説明会など、キャリア教育を1年生から段階的に実施している。

難しいと思うが、就職してからのミスマッチなどの解消に取り組んでいただきたい。

SNSで授業風景をアップしていただけるか。

中学校のHPなどは充実しているので参考にしつつ、対応していきたい。

教育ICTでは財務会計などのソフトは導入されているか。

表計算ソフトやワープロソフトは情報処理等の授業で扱っている。プレゼンテーションソフトも総合的な探求の時間等で活用してい る。

企業で使用している会計処理ソフトにはどのようなものがあるのか。

某メーカーの会計ソフトを使用している。仕訳の知識が必須なので、日商3級レベルの簿記知識があるとよい。

企業が求める人材は、どのようなイメージか。

自分に合う仕事という観点からの教育が多いが、会社の雰囲気に自分が合うかという感覚を大事にしてほしい。 大学のインターシップは長くなっているが、高校は短く体験までいかないのが現状である。

○本校の様子等について

HPの日記の更新を楽しみにしているが、なかなかされていない様子だが。

働き方改革の中、広報も教員の業務増である。なるべく更新できるよう学校として協力しながら対応していく。

次回の会議日程		
日時	令和7年7月上旬	
会場	大阪府立鶴見商業高等学校	